

令和2年度(2020年度)用

小学校国語科書写用

「新しい書写」 年間指導計画作成資料 【1年】

令和元年(2019年)7月

※単元ごとの配当時数、主な学習活動、評価規準などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「あたらしい しよしゃ ー」(第1学年)年間指導計画

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
4	<p>●あつめてつかおう、「しよしゃのかぎ」</p> <p>①たのしくかこう ・もじをかくしせい ・かきやすいもちかた ・えんぴつでかいてみよう 表紙裏～p.7</p> <p>◎学習指導要領の内容: 〔知識及び技能〕(3)ウ(ア)</p> <p>【用具】鉛筆(色鉛筆)</p>	<p>○1年間の学習を見通す。</p> <p>○書きやすい姿勢・鉛筆の持ち方で書く。</p>	2	<p>①1年間の学習の流れを見通す。</p> <p>②書きやすい姿勢・鉛筆の持ち方を学習し、丁寧に書く態度を身につける。</p> <p>【姿勢・持ち方】</p> <p>③平仮名や片仮名、漢字の点画・筆使いに通じるいろいろな線を書き、運筆に慣れるとともに、書写学習への関心・意欲を高める。</p> <p>④姿勢・鉛筆の持ち方について、自己評価・相互評価をする。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>○書きやすい姿勢と鉛筆の持ち方を理解している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>○1年間の学習を見通して、意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>○書きやすい姿勢・鉛筆の持ち方で線を描こうとしている。</p>
5	<p>②ひらがなのかきかた ・かきはじめてかきおわり (「とめ」「はらい) p.8～9</p> <p>◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)</p> <p>【用具】鉛筆・水書用筆</p>	<p>○平仮名の始筆と終筆(「止め」「払い)の書き方を理解し、正しく書く。</p>	2	<p>①平仮名の始筆と、終筆の違い(「止め」と「払い)の書き方を確認する。</p> <p>【点画の書き方】「止め」「払い」</p> <p>②始筆と、終筆の違い(「止め」と「払い)に注意して書く。</p> <p>③平仮名の「はね」の書き方を確認する。</p> <p>【点画の書き方】「はね」</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>○平仮名の始筆と終筆(「止め」と「払い)の書き方を理解している。</p> <p>○平仮名の始筆・終筆に注意して書いている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>○ほかの文字の始筆や終筆がどのようなになっているか考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>○書いた文字を見直して、始筆と終筆に気をつけて丁寧に書こうとしている。</p>
5	<p>②ひらがなのかきかた ・かくじゅんじよ p.10～11</p> <p>◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)</p> <p>【用具】鉛筆・水書用筆</p>	<p>○筆順を理解し、筆順に従って書く。</p>	1	<p>①筆順の原則を確認する。</p> <p>【書くときの動き】筆順の大原則(上から書く、左から書く)</p> <p>②筆順に注意して、筆順に従って書く。</p> <p>③文字の書き始めの位置を確認する。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p> <p>○水書用紙と、穂先に弾力がある筆記具を使用して点画の書き方を確認する。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>○文字には筆順があることを理解し、筆順に従って書いている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>○ほかの文字はどのような筆順なのか考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>○書いた文字を見直して、筆順に従って書こうとしている。</p>

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
6	<p>②ひらがなのかきかた ・「まがり」 p.12～13</p> <p>◎学習指導要領の内容 容:(3)ウ(ア)(イ)</p> <p>【用具】鉛筆・水書用筆</p>	<p>○平仮名の「曲がり」の書き方を理解し、正しく書く。</p>	2	<p>①平仮名の「曲がり」の書き方を確認する。 【点画の書き方】「曲がり」</p> <p>②「曲がり」に通じる線の練習をする。</p> <p>③「曲がり」の書き方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能]</p> <p>○平仮名の「曲がり」の書き方を理解している。</p> <p>○平仮名の「曲がり」を正しく書いている。</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>○平仮名の「曲がり」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>○書いた文字を見直して、「曲がり」の書き方に気をつけて書こうとしている。</p>
6	<p>②ひらがなのかきかた ・「おれ」 p.14～15</p> <p>◎学習指導要領の内容 容:(3)ウ(ア)(イ)</p> <p>【用具】鉛筆・水書用筆</p>	<p>○平仮名の「折れ」の書き方を理解し、正しく書く。</p> <p>○濁点と半濁点の書き方を理解する。</p>	2	<p>①平仮名の「折れ」の書き方を確認する。 【点画の書き方】「折れ」</p> <p>②「折れ」に通じる線の練習をする。</p> <p>③「折れ」の書き方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。</p> <p>④濁点と半濁点の、書く位置や筆順を確認する。</p> <p>⑤自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能]</p> <p>○平仮名の「折れ」の書き方を理解している。</p> <p>○平仮名の「折れ」を正しく書いている。</p> <p>○濁点と半濁点の書き方を理解している。</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>○平仮名の「折れ」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>○書いた文字を見直して、「折れ」の書き方に気をつけて書こうとしている。</p>
7	<p>②ひらがなのかきかた ・「むすび」 p.16～17</p> <p>◎学習指導要領の内容 容:(3)ウ(ア)(イ)</p> <p>【用具】鉛筆・水書用筆</p>	<p>○平仮名の「結び」の書き方を理解し、正しく書く。</p>	2	<p>①平仮名の「結び」の書き方を確認する。 【点画の書き方】「結び」(横長, 縦長)</p> <p>②「結び」に通じる線の練習をする。</p> <p>③「結び」の書き方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能]</p> <p>○平仮名の「結び」の書き方を理解している。</p> <p>○平仮名の「結び」を正しく書いている。</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>○平仮名の「結び」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>○書いた文字を見直して、「結び」の書き方に気をつけて書こうとしている。</p>

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
9	<p>②ひらがなのかきかた ・ひらがなのひょう p.18～19</p> <p>◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)</p> <p>【用具】鉛筆・水書用筆</p>	<p>○平仮名を、既習事項を確認しながら、筆順に従って正しく書く。</p> <p>○濁点と半濁点のつく文字の書き方を理解する。</p> <p>○拗音や促音の文字の書き方を理解する。</p>	2	<p>①平仮名を、既習事項を確認しながら、筆順に従って丁寧に書く。</p> <p>②濁点や半濁点のつく文字の書き方を確認する。</p> <p>③拗音や促音の文字の大きさや書く位置を確認する。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>○平仮名を、正しい字形で筆順に従って書いている。</p> <p>○濁点と半濁点のつく文字の書き方を理解している。</p> <p>○拗音や促音の文字の書き方を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>○これまでに学習した始筆・送筆・終筆の書き方を生かして書いている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>○書いた文字を見直して、字形に気をつけて書こうとしている。</p>
9	<p>○せいかつにひろげよう ・につきをかこう p.20～21</p> <p>◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)</p> <p>【用具】鉛筆</p> <p>★他教科との関連: 国語</p>	<p>○既習の平仮名の書き方を理解し、文字を書く場面で生かす。</p> <p>○句読点やかぎかっこの書き方を理解する。</p>	1	<p>①既習の平仮名の書き方を確認する。</p> <p>②句読点やかぎかっこの書き方を確認する。</p> <p>③既習事項を生かして、日記を丁寧に書く。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>○既習の平仮名の書き方を理解している。</p> <p>○句読点やかぎかっこの書き方を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>○既習事項をどのように生かすか考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>○既習事項を振り返って、書いた文字を見直そうとしている。</p>
9 ・ 10	<p>③かたかなのかきかた ・「とめ」「はね」「はらい」と「おれ」「まがり」 p.22～23</p> <p>◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)</p> <p>【用具】鉛筆・水書用筆</p>	<p>○片仮名の「止め」「はね」「払い」「折れ」「曲がり」の書き方を理解し、正しく書く。</p>	2	<p>①片仮名の「止め」「はね」「払い」の書き方を確認する。 【点画の書き方】「止め」「はね」「払い」</p> <p>②「止め」「はね」「払い」の書き方に注意して、筆順に従って書く。</p> <p>③片仮名の「折れ」「曲がり」の書き方を確認する。 【点画の書き方】「折れ」「曲がり」</p> <p>④「折れ」「曲がり」の書き方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。</p> <p>⑤自己評価・相互評価をする。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>○片仮名の「止め」「はね」「払い」「折れ」「曲がり」の書き方を理解している。</p> <p>○片仮名の「止め」「はね」「払い」「折れ」「曲がり」を正しく書いている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>○片仮名の「止め」「はね」「払い」「折れ」「曲がり」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>○書いた文字を見直して、片仮名の「止め」「はね」「払い」「折れ」「曲がり」の書き方に気をつけて書こうとしている。</p>

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
10	③かたかなのかきかた ・かたかなのひょう p.24～25 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ) 【用具】鉛筆・水書用筆	○片仮名を、既習事項を確認しながら、筆順に従って丁寧に書く。 ○濁点と半濁点のある文字の書き方を理解する。 ○促音と長音符号の書き方を理解する。	2	①片仮名を、既習事項を確認しながら、筆順に従って丁寧に書く。 ②濁点や半濁点のつく文字の書き方を確認する。 ③長音符号の文字の大きさや書く位置を確認する。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○片仮名を、既習事項を確認しながら、筆順に従って書いている。 ○濁点と半濁点の書き方を理解している。 ○促音と長音符号の書き方を理解している。 [思考・判断・表現] ○これまでに学習した始筆・送筆・終筆の書き方を生かして書いている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、字形に気をつけて書こうとしている。
10	○せいかつにひろげよう ・なまえをかこう p.26 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ) 【用具】鉛筆・フェルトペンほか	○既習の平仮名と片仮名の書き方を理解し、文字を書く場面で生かす。 ○数字の書き方を理解する。	1	①平仮名と片仮名の書き方を確認する。 ②既習事項を生かして、名前を丁寧に書く。 ③自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○既習の平仮名と片仮名の書き方を理解している。 ○数字の書き方を理解している。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を振り返って、書いた文字を見直そうとしている。
	◇もじのいずみ ・どうやって作るの えんぴつ・けしゴム p.27	○身近な鉛筆や消しゴムの作り方をすることで、書写学習への興味を高める。	—	①鉛筆・消しゴムがどうやって作られているかを知り、書写学習に興味を持つ。	[主体的に学習に取り組む態度] ○身近な書写用具について知ることを楽しみ、意欲的に知ろうとしている。
11	④かん字のかきかた ・「とめ」「はね」「はらい」 p.28～29 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ) 【用具】鉛筆・水書用筆	○漢字の「止め」「はね」「払い」の書き方を理解し、正しく書く。	2	①漢字の「止め」「はね」「払い」の書き方を確認する。 【点画の書き方】「止め」「はね」「払い」 ②「止め」「はね」「払い」に通じる線の練習をする。 ③「止め」「はね」「払い」の書き方を他の文字に広げて、筆順に従って書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○漢字の「止め」「はね」「払い」の書き方を理解している。 ○漢字の「止め」「はね」「払い」を正しく書いている。 [思考・判断・表現] ○漢字の「止め」「はね」「払い」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、漢字の「止め」「はね」「払い」の書き方に気をつけて書こうとしている。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
11	④かん字のかきかた ・「おれ」「まがり」「そり」 p.30～31 ◎学習指導要領の内容:(3)ウ(ア)(イ) 【用具】鉛筆・水書用筆	○漢字の「折れ」「曲がり」「反り」の書き方を理解し、正しく書く。	2	①漢字の「折れ」「曲がり」「反り」の書き方を確認する。 【点画の書き方】「折れ」「曲がり」「反り」 ②「折れ」「曲がり」「反り」に通じる線の練習をする。 ③「折れ」「曲がり」「反り」の書き方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○漢字の「折れ」「曲がり」「反り」の書き方を理解している。 ○漢字の「折れ」「曲がり」「反り」を正しく書いている。 [思考・判断・表現] ○漢字の「折れ」「曲がり」「反り」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、漢字の「折れ」「曲がり」「反り」の書き方に気をつけて書こうとしている。
12	◇もじのいずみ ・かきぞめをしよう p.32～33 ◎学習指導要領の内容:(3)ウ(ア)(イ) 【用具】鉛筆(フェルトペン)	○既習の平仮名、片仮名、漢字の書き方を理解する。 ○既習事項を生かして、書き初めを丁寧に書く。 ○行末の句読点の書き方を理解する。	2	①既習事項を確認する。 ②行末の句読点の書き方を確認する。 ③既習事項を生かして、丁寧に書き初めをする。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○既習の平仮名、片仮名、漢字の書き方を理解している。 ○行末の句読点の書き方を理解している。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、丁寧に書こうとしている。
	◇もじのいずみ ・かん字のはなし p.34 ★他教科との関連: 国語	○漢字の成り立ちを知って、漢字を書くことへの興味を高める。	—	①漢字の成り立ちを知り、書写学習に興味をもつ。	[主体的に学習に取り組む態度] ○漢字の成り立ちを知ることを楽しみ、意欲的に知ろうとしている。
	◇もじのいずみ ・かいてあじわおう 〈「花さかじいさん」のうた〉 p.35 【用具】鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○既習事項を生かして、丁寧に書く。	—	①既習事項を生かして、我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。	[知識・技能] ○既習の平仮名、片仮名、漢字の書き方を理解している。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、丁寧に書こうとしている。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
1	④かん字のかきかた ・ひつじゅん p.36～37 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ) 【用具】鉛筆(フェルトペン)	○筆順の原則を理解し、原則に従って正しく書く。	2	①筆順の原則を確認する。 【書くときの動き】筆順の大原則(上から書く、左から書く) ②筆順の原則を他の文字に広げて、筆順に従って書く。 ③自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○筆順の原則を理解している。 ○筆順の原則に従って、正しく書いている。 [思考・判断・表現] ○筆順の原則を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、筆順に従って書こうとしている。
1 ・ 2	④かん字のかきかた ・文字のかたち p.38～39 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ) 【用具】鉛筆(フェルトペン)	○外形の整え方を理解し、正しく整えて書く。	2	①漢字の外形の整え方を確認する。 【字形】外形(真四角、縦長、横長) ②漢字の外形に注意して、筆順に従って書く。 ③平仮名と片仮名の外形の整え方を他の文字に広げて、筆順に従って書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○外形の整え方を理解している。 ○外形を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○外形の整え方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、外形に気をつけて書こうとしている。
2	④かん字のかきかた ・かくのながさとむき p.40～41 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ) 【用具】鉛筆(フェルトペン)	○画の長さの違いに気をつけて書く。 ○画の方向の違いに気をつけて書く。	2	①画の長さの注意して文字を書くことを確認する。 【字形】画の長さ ②画の長さの注意して、筆順に従って書く。 ③画の方向の注意して文字を書くことを確認する。 【字形】画の方向 ④画の方向の注意して、筆順に従って書く。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○画の長さの注意することを理解している。 ○画の長さの注意して書いている。 ○画の方向の注意することを理解している。 ○画の方向の注意して書いている。 [思考・判断・表現] ○画の長さや方向の整え方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、画の長さや方向に気をつけて書こうとしている。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
2 ・ 3	<p>○学びを生かそう ・一年生のまとめ p.42～43</p> <p>◎学習指導要領の内容 容:(3)ウ(ア)(イ)(ウ)</p> <p>【用具】鉛筆</p> <p>★他教科との関連: 国語</p>	<p>○既習事項を振り返り、それらを生かして正しく整えて書く。</p> <p>○自分のめあてを持って学習する。</p>	2	<p>①1年間の既習事項をまとめる。</p> <p>【点画の書き方】</p> <p>●平仮名:始筆・終筆(「止め」「払い)」「曲がり」「折れ」「結び」</p> <p>●片仮名:「止め」「払い」「はね」「折れ」「曲がり」</p> <p>●漢字:「止め」「払い」「はね」「折れ」「曲がり」「反り」</p> <p>【書くときの動き】筆順の大原則(上から書く,左から書く)</p> <p>【字形】外形,画の長さ,画の方向</p> <p>②既習事項の中から,自分のめあてを立てる。</p> <p>③自分の立てためあてに注意して書く。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能]</p> <p>○既習事項を理解している。</p> <p>○既習事項に注意して,正しく整えて書いている。</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>○既習事項をどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>○自分のめあてを持って学習に取り組もうとしている。</p>
3	<p>○学びを生かそう ・できるようになったよ p.44～45</p> <p>◎学習指導要領の内容 容:(3)ウ(ア)(イ)(ウ)</p> <p>【用具】鉛筆・フェルトペンほか</p> <p>★他教科との関連: 国語,生活</p>	<p>○既習事項を理解し,それらをどのように生かすか考えて書く。</p>	1	<p>①1年間の既習事項を確認する。</p> <p>②既習事項を生かしながら,自分ができるようになったことを紹介する文章やカードなどを丁寧に書く。</p> <p>③自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能]</p> <p>○既習事項を理解している。</p> <p>○既習事項に注意して,正しく整えて書いている。</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>○既習事項をどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>○学習したことを生活の場で生かそうとしている。</p>